

いしのシゴト

ご存知でしたか? お墓の「耐震・免震対策」

島国である日本は、世界でも類を見ないような地震が数多く起きる国です。住宅と同じように、お墓や灯籠などの石製品にも「耐震対策・地震対策」の加工をすることができます。そこで今回の「いしのシゴト」では、地震対策加工の施工例をご紹介します。

「耐震」ってなに?

そもそも、「耐震」とは、おもに建築物によく使われる言葉ですが、壁や柱などの構造自体を強化し、その構造が地震の震動エネルギーを受け止めて、その力に耐えることができる方法のことをいいます。「地震に耐える!」ということです。

いしの「耐震加工」

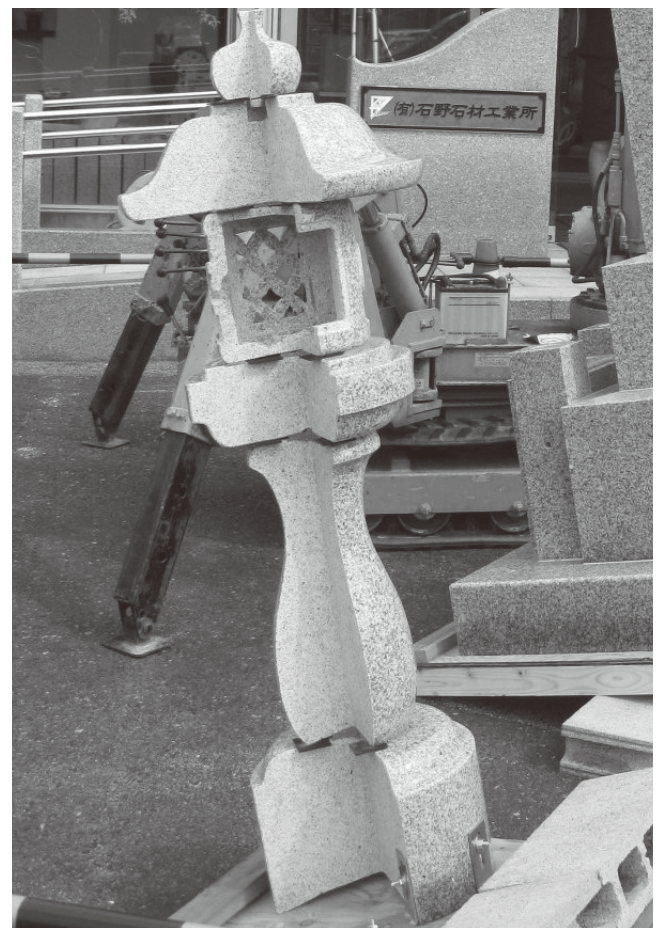
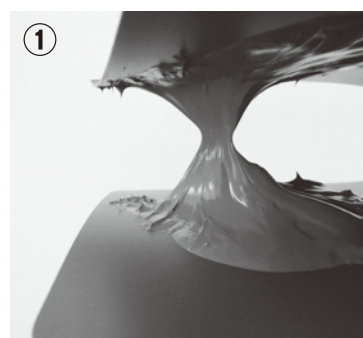


【耐震加工の一例(写真)】
石材の中に上から下まで1本の「ステンレス芯棒①」を真ん中に入れ、揺れや振動に耐えることのできる施工を行います。
これにより、カタチや大きさの違う石材が強化されます。
上記の施工の他にも一部分にステンレス芯棒を入れ、つなぐ方法や墓石だけでなく灯籠などにも耐震加工を行うことができます。
もちろん、「新規建立」だけでなく、今あるお墓や灯籠にも施工可能です。

「免震」ってなに?

「免震」とは、よく言われていますのが、地震エネルギーの影響を受けにくい構造(免震構造)で地震力を抑制する仕組みです。揺れや振動が直接構造物に伝わらないようにすることをいいます。「地震の力を免れる!」ということです。

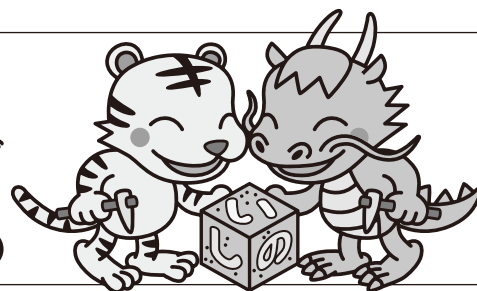
いしの「免震加工」



【免震加工の一例(写真)】
専用シートを石材の間に入れ、柔軟性に優れた免震専用弾性接着剤①を使用し各部分をつないでいきます。これにより、振動や揺れの力を緩和することのできる「免震加工」を行います。
この加工方法は一例です。石材のカタチや大きさなどにあわせ様々な加工を行うことができます。

STONE PLANNING ISHINO
ストーンプランニング・いしの
キャラクター名決定!

とらぼう



たつぼう

2011年・春に鳥取と米子で開催した「春のフェア」の際に、「キャラクター・ネーミング募集」をさせていただき、社内で協議の結果「トラ=とらぼう」「タツ=たつぼう」に決定いたしました。
とらぼう・たつぼう とどもストーンプランニング・いしのをよろしくお願いいたします。